

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

中晩生タマネギのべと病防除の徹底について

タマネギべと病の発生が増加しています。近頃は曇雨天の日が多く、べと病の感染に好適な気象条件が続いていることから、今後、発生の拡大が懸念されます。

早生品種の収穫作業が繁忙な時期ではありますが、中晩生品種は引き続き感染時期にあたるため、以下を参考にべと病防除の徹底について生産者への指導をお願いします。

記

1. 発生概況（令和8年4月16日定期調査）

- 1) マルチ栽培4圃場（早生品種主体）のうち1圃場でべと病の二次感染株がみられた。べと病の平均発生株率は12.0%と4月3日の調査（1.2%）から増加した（図1）。
- 2) 露地栽培10圃場（中晩生品種主体）のうち2圃場でべと病の二次感染株がみられた。べと病の平均発生株率は6.0%と4月3日の調査（0%）から増加した（図2）。

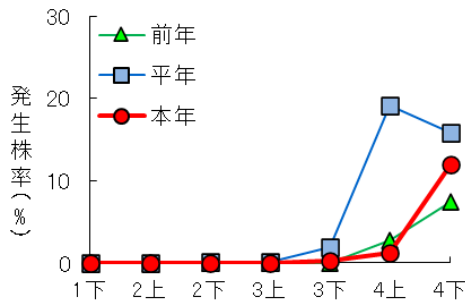


図1 早生タマネギでのべと病の発生推移

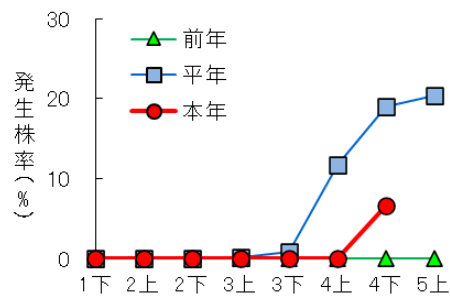


図2 中晩生タマネギでのべと病の発生推移

2. 気象推移に基づく今後の発生予測

【これまでの状況】

- 1) 本病の感染に好適な気象条件が3月25日頃と3月30日～4月1日頃に出現した（表1）。この時期の感染が、約2週間の潜伏期間を経て4月中旬以降の発病につながったと考えられる。

表1 2026年の感染・準感染好適条件の出現状況

日付	3月										4月																	
	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
出現状況 ^{注1)}	佐賀	○					○	○	○			○	○					○			○	○	○				○	○
	佐世保	○			○													○			○	○	○					○
	福岡	○					○	○	○									○			○	○	○				○	○
	熊本	○					○	○	○									○			○	○	○				○	○
出現地点数 ^{注2)}	0	4	0	0	1	0	2	4	4	0	0	2	3	0	0	0	0	4	0	0	3	4	3	0	0	0	4	2

注1) 北部九州4地点(佐賀市、佐世保市、福岡市、熊本市)のうち、感染または準感染好適条件の出現状況を表す。

◎は感染好適条件、○は準感染好適条件の出現を表す。

注2) 上記の5地点のうち、感染または準感染好適条件が出現した地点数を表す。

【今後の予想】

- 1) 本病の感染に好適な気象条件が4月13～15日頃、19～20日頃にも出現したことから、約2週間の潜伏期間を経て、今後、発病が増加する可能性がある。
- 2) 福岡管区気象台が4月16日に発表した九州北部地方の1か月予報では、降水量はほぼ平年並であるものの、天気は数日の周期で変わると予想されている。このため、感染に好適な曇雨天が出現した場合は、さらに感染が助長されることが予想される。

3. 防除対策

- 1) 最新の天気予報や図3を参考に、降雨前に防除を徹底する。
なお、早生品種の収穫期においても、中晩生品種の防除を継続する。
- 2) 降雨等により圃場条件が悪く乗用管理機で防除ができない場合には、動力噴霧器または無人航空機（ドローン）による散布で対応する。
- 3) 薬剤の使用にあたっては、農薬使用基準（収穫前日数、総使用回数等）を遵守する。
- 4) 圃場内に雨水が停滞すると。本病が発生しやすくなるので、溝切り等の排水対策を徹底する。
- 5) 防除対策の詳細については、佐賀県病害虫総合防除計画〈麦類・野菜・花き・飼料作物〉を参照する。



図3 タマネギべと病の伝染時期と薬剤防除体系（例）

<p>連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病害虫防除部 〒840 - 2205 佐賀市川副町南里1088 TEL (0952) 45 - 8153 FAX (0952) 45 - 5085 Mail nougyougi.jutsu@pref.saga.lg.jp ホームページアドレス https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00321899/index.html</p>	
---	--